



よしかい育子の 「しんぶん赤旗」読者だより

部内資料

2011, 11, 20 NO. 203

編集・発行

よしかい育子
465-7071
小川ゆうじ
466-8887
なんでも相談所
465-9939

生活・法律相談・ご意見もお気軽にお寄せ下さい

小川・吉開

検索

「日本共産党田尻町会議員団 小川・吉開です」

なんでも相談の開設は
月・水・金の
午前10時～正午
無料・弁護士相談
12月9日(金)
午後18時～20時
予約が必要です

みなさんとごいっしょにすすめます

小さくても輝く住民本位の田尻町政づくり

日本共産党田尻町支部

環境・防災

産業・教育

まちづくり・施設整備

政治姿勢・福祉

★「安全、安心で快適な生活環境整備条例」の推進
★粗大ごみ(不燃ごみ)定期収集と負担軽減分別収集をもっとわかりやすく
★防災行政無線の改善・強化
避難所・避難方法の周知徹底

★「地産地消」を柱とした農・漁業の推進
★教育環境の整備推進
要望の強い中学校野球部の復活

★吉見ノ里1号踏切の拡幅整備
★「駅上広場」を「グラウンド」に復活
J A泉州前の町有地を「広場」化、そこに学童保育を移転
★学童保育移転後の施設を幼・保で利用し
幼稚園3歳児保育を復活

★町民の陳情を積極的に採用し
清潔・公正・町民本位の町政を推進
★妊産婦検診費用助成の拡充など
田尻町独自の福祉施策の推進
★介護保険料の引き下げ、国保料の抑制

共産党田尻町支部は、11月3日付の後援会ニュースで、2人の町長選立候補予定者に対して「日本共産党田尻町支部が発表した政策『小さくても輝く住民本位の田尻町政づくり』にてらして検討しましたが、どちらも支持できる候補者ではありません。」と見解を発表しています。11月7日、原明美氏、射場義幸氏が町役場で記者会見し、田尻町長選挙に出馬表明を行った記事が8日付の新聞各紙に掲載されましたので、公約部分のみ掲載します。

町長選を通して住民要求の実現を願う

読売新聞

原氏は、「女性が町内で安心して子どもを預け、働けるようにしたい」と話し、関西空港を生かした企業誘致などを進める考えを強調。射場氏は、待機児童の解消や介護支援策の強化などを掲げ、「町内で弱者が増える中、万全な受け入れ態勢を整えたい」と訴えた。

朝日新聞

原氏は「待機児童の解消などを進め、女性が社会進出しやすい環境を作りたい」、射場氏は「町議を務めた経験を生かし、福祉と教育の充実を目指したい」と述べた。

毎日新聞

原氏は「行政経験はないが、文化活動などいろいろなことで町とかかわってきた。女性の視点でしがらみのない町政を目指す」とし公約に「子育て支援」「避難所の再整備」「乳幼児医療制度の充実」など挙げた。

射場氏は「過去2回の町長選は無投票であり、なんとしても無投票を阻止したい。町議5期の実績をもとに、すんぽよかったと思える田尻町をつくる」と述べ、「幼稚園の待機児解消」「町有地の有効利用」などを公約に挙げた。

産経新聞

原氏は「女性が社会進出しやすい環境をつくる」として3歳児保育の確保や町内への企業誘致などを訴えた。射場氏は町議を5期務めた実績を生かし、「新興住宅地が増える中、万全の受け入れ態勢を作る」とした。

独裁ノ一労働界共同

大阪7労組がアピール

大阪で活動する7つの地方労働団体と労働組合が16日、「庶民の街、大阪に独裁政治はふさわしくない。『維新の会』の独裁政治を許さない行動を起こしましょう」との共同アピールを発表しました。

アピールは、大阪労連、大阪全労協、全港湾関西地方本部、国労近畿地方本部、全日建連帯労組近畿地方本部、関西マスコミ文化情報労組会議、おおさかユニオネットワークの連名です。

橋下・独裁政治「ノー」の審判を、ぜひ、お読みください

ご案内

ぜひ、ご参加ください

12月11日(日)

日本海 敦賀へのバス旅行

日本海さかな街・昆布館
まんぷく笑顔、迎春準備

定員 45名 3,000円 昼食代は含みません ※小学生未満は無料

朝7時30分出発 夕5時30分着 府営りんくう 住宅集会所前

2ヶ月集金のお願い

しんぶん「赤旗」のご購読ありがとうございます。毎年、11月分の集金時には、12月分もあわせて2ヶ月分の集金にご協力いただき、大変助かっています。また、12月分は慌ただしいため、少し早めに寄せていただきたいと思います。よろしくお祈りします。来年のカレンダーもお配りします。